

# 平成 28 年度山梨県南都留地域教育フォーラム提案書

第 4 分科会

山梨県立富士河口湖高等学校

教諭・奥山 誠一

『地域の課題を見つけて、探究的な活動を行う』平成 27 年度の活動報告  
～SGHアソシエイトの選定を受けて、総合的な学習の時間の取組～

はじめに

本校はSGH（スーパーグローバルハイスクール）のアソシエイト校に平成 27 年度から 5 年間、選定されました。SGHは、①社会課題に対する関心と深い教養 ②コミュニケーション能力 ③問題解決能力 等の国際的素養を身に着け、将来国際的に活躍できるグローバルな視点を持った地域のリーダー育成を目標にしています。

## 1 年間計画

4月～7月	課題設定	富士北麓地域を活性化するためのテーマを決定
8月	情報収集	フィールドワークを行い、アンケートやインタビューをする
9月～12月	整理分析	マトリクスなどで対応策を考え、高校生が取組めることを実行する
1月～3月	まとめ発表	山梨県庁観光部に活性化策を提案する

## 2 生徒の選んだテーマ一覧

テーマ	概要
地域の文化を広める	富士山信仰について調査し多言語で神話のパンフレットを作って観光地で配布した。
39（サンキュー）クッキーでおもてなし	土産店をリサーチし地域の洋菓子店と連携して地産の材料でクッキーを作り、地域の祭りで販売した。
人口減少改善と観光	県外に出ていく理由などを 650 名にアンケート調査し、結果を県に報告。空き家の再利用や高校生が集まるサミットを行い地域の活性化を考えた。
富士西麓地域の活性化	富士西麓地域は観光客が少ない。フィールドワークでその理由を探り、静かで何もないことを強みにした。
自然災害に備えて	環境省、環境科学研究所などで地域の災害について学び、防災トランプを作成して広めた。
富士北麓地域の環境保全	観光地のゴミ問題に取り組んだ。現地調査でゴミの多い地域を明らかにし、ゴミ拾い活動をした。
世界の人に富士北麓の良さを伝える	地域の祭りでの英語での観光案内や地域の店を紹介したパンフレットを作成して配布した。

### 3 実践の様子



富士吉田市荒井慶悟さんの講演会



土産店でマーケティング



商品開発 すまいる庵でクッキー作り



もみじ祭りで39クッキーの販売



河口湖畔でインタビュー



防災トランプ (雪代も入っている)



サンキュー  
39期生が作った39クッキー



富士山が美しい新倉山で外国人観光客に案内



児童センターで富士山にまつわる神話の紙芝居を披露。クイズも楽しんでいた！



富士吉田市フォーラムで発表

#### 4 その他

SGHアソシエイトは予算措置がありませんので・・・

##### 予算の申請

- ・ 公務員弘済会山梨支部 日教弘山梨支部奨励金助成事業
- ・ 一般財団法人住総研 住教育授業づくり助成金

##### 事業報告

- ・ 1年6組の取り組み（スタートの年なので1クラスで先行実施した）
  - 9月25日（金）山梨県観光課講演 生徒中間発表
  - 11月15日（日）富士吉田市フォーラム 発表
  - 2月4日（木）山梨県観光課にて研究成果報告会
- ・ 1年生全員 KFP「山梨県の人口減少について」
  - 10月28日（水） テーマ「人口減少に歯止めをかける対策について」  
レジメでグラフや表を使い現状を知り、作業シートを使って班ごとに対策を考え、発表した。
- ・ 高大連携授業
  - 10月20日（火） 3校時～6校時 3年生 理系 物理選択者  
自動車制御のプログラム等を学んだ。
  - 12月18日（金） 3校時～6校時 2年生 理系 物理・生物選択者  
発酵食品について、匂い成分などを学んだ。



